

プレスリリース マスコミ関係者 各位



越生町と賃貸借契約に基本合意、町有施設を活用し町と地域活性化を推進
2018年4月より越生町ふれあい健康センター「ゆうパークおごせ」を運営します



2017年12月30日（土）、私ども株式会社温泉道場（本社：埼玉県比企郡ときがわ町玉川 3700 代表；代表取締役社長 山崎寿樹、以下「温泉道場」）は、埼玉県越生町（町長：新井雄啓、以下「越生町」）と、越生町が所有する越生町ふれあい健康センター「ゆうパークおごせ」について、2018年4月1日（日）から温泉道場が運営することを前提に、賃貸借契約の締結を目指すことについて基本合意しました。

温泉道場は、これまで培ってきた温浴施設の再生・運営のノウハウを活用し、施設の整備、運営の強化を進めていくとともに、温泉道場のミッションである温浴施設の運営を通じた地域社会との連携、地域活性化への貢献を目指していきます。

【ご参考】温泉道場グループ

日帰り温浴施設の再生を得意とする山崎寿樹（代表取締役社長）が、2011年3月に株式会社温泉道場を設立。現在、埼玉県内で「昭和レトロな温泉銭湯 玉川温泉」（ときがわ町）、「おふろ café 白寿の湯」（神川町）、「おふろ café utatane」（さいたま市北区）「おふろ café bivouac」（熊谷市）の4店舗を運営。「おふろ café 美肌湯」（静岡県）は温泉道場のブランドの「おふろ café®」のフランチャイズ店舗。

また、2016年12月、株式会社温泉道場の100%子会社、株式会社旅する温泉道場（三重県四日市市）を設立。2017年11月に四日市温泉 おふろ café 湯守座（旧・天然温泉ユラックス）をオープンした。

■本リリースに関するお問い合わせ先■
株式会社温泉道場 松澤 修／三ツ石将嗣
Tel: 090-2146-1835（松澤）／070-2829-3997（三ツ石）